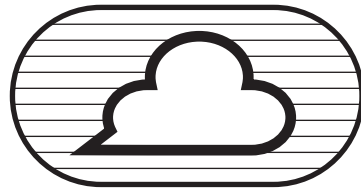


機能性油脂の提案強化

業務用油



くもり

多様化が進む。今期4-9月のJAS数量は21万953t、4・5%増と伸長傾向。米中貿易戦争でシカゴ大豆が軟化する一方で、菜種は高止まりしており、コスト環境は依然不透明。メ

業務用油（8kg、16・5kg）の17年度JAS数量は40万2千t、2・4%減。非JAS品も増えており、需要は安定している。缶詰が主流だが、女性でも持ち運びしやすい軽量ピローやバッグインボックスなど容器の

メーカー各社は汎用油の安定した販売とともに、経時変化耐性や風味・食感の改善など機能性油脂の提案に力を入れる。

業務用油JAS格付実績

(年度)

